

22年度事業実施報告書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

I 概況

平成22年度は、リーマンショックに端を発した基軸通貨のドル安傾向や欧州諸国などの債務超過問題、中東・アフリカ諸国の情勢不安や民族紛争、さらに、世界各地で頻発する自然災害など世界経済を取り巻く情勢は予断を許さない。一方、日本経済に目を転じて、設備投資や消費性向に復調の兆しが一部みられるものの、円高、株安傾向が続き加えて3月に発生した東日本大震災が先行きに影を落とし、不透明感が深まっている。

このような状況の中にあって、当協会の主要事業である「ひょうごふるさと館」の販売実績は213,954千円と4年連続して2億円を上回るとともに、前年度比では102.1%と前年を上回る売上を上げた。これは、ふるさと館スタッフの日々の地道な取り組みや、各種イベント事業への「移動ふるさと館」による積極的な出展、館内イベント開催の充実等攻めの販売戦略を展開した結果である。

さらに、物産展としては、淡路花みどりフェアでの物産展開催を始めとして、新しく阪神百貨店での開催等7事業を展開するなど、県内外において県産品を販売、PRに努めた。

また、12年ぶりに当協会ホームページの大巾なリニューアルを行い、主にひょうごふるさと館取扱商品、ネット販売商品等の紹介数を大幅に増やすなど顧客への情報発信に努めた。

II 会員の異動状況

平成22年度は、入会依頼等会員の確保に努めた結果、次のとおり17人の新規入会を見た。

種別	前年度末会員数	年間異動状況		年度末会員数
		入会	退会	
一般会員	281人	16人	27人	270人
特別会員	58人	1人	4人	55人
賛助会員	1人	0人	0人	1人
合計	340人	17人	31人	326人

III 事業別実施概要

1 物産展開催概要

県内外に県内物産品の紹介及び宣伝を行うとともに、これを販売するため次のとおり物産展開催及び出展を行った。

物産展開催実績

開催地	会場	会期	出展業種等	備考
淡路市	淡路夢舞台	H22.4.1～5.30 (22.03.21開催)	食品・工芸品 20社	ひょうごの物産展
名古屋市	松坂屋本店	H22.6.16～22	食品・工芸品 6社	四国・瀬戸内の物産 と観光展
三木市	兵庫県総合防災センター	H22.9.24～25	食品・工芸品 9社	全国グラウンドゴルフ 全国大会における 兵庫県お土産コーナー
神戸市	国際会議場及びポートピアホテル	H22.9.24～26	食品 8社	音楽療法学会における 兵庫県お土産コーナー
神戸市	神戸国際展示場	H22.11.14～16	食品 5社	テクノオーシャン 2010における兵庫県 お土産コーナー
大阪市	阪神百貨店梅田店	H23.3.2～8	食品 8社	ひょうごのうまいもの市
豊田市	トヨタ生協 メグリア	H23.3.16～22	食品 2社	四国瀬戸内観光と 物産展
合計	7催事・7会場	延べ89日	58社	—

※ひょうごふるさと館は移動ふるさと館として上記事業の一部に参加している

2 県内物産の常設展示及び販売施設の管理運営

兵庫県内各地の特産品、村おこし産品等を収集、展示、販売し、広く県内特産品等の認識を高め、県下特産品業界の振興と都市と農村の交流推進に努めた。

(1) ひょうごふるさと館

・設置場所	神戸市中央区御幸通8-1-26ケイエスビル（そごう神戸店新館）5階				
・面積	181.5㎡				
・出展会員数	211社	（対前年度 11社増）			
・出展商品数	1,438品目	（対前年度 18点増）			
・経緯	昭和51年 5月	「兵庫の特産品展示室」開設			
	平成 3年 7月	「ひょうごふるさと館」に改称			
	平成 7年 3月	阪神・淡路大震災被害補修工事			
	平成14年 3月	2階から5階へ移転			
	平成17年 3月	陳列棚等改修実施			
	平成18年 2月	酒類販売免許取得			

① 平成22年度販売概況

平成22年度の販売実績は、前年度比102.1%と昨年を上回った。これは、長引く景気の低迷の中、会員、出展者による日常的な魅力ある商品づくり、移動ふるさと館の積極的出展や館内イベントの充実、職員一丸となった販売努力により大いに健闘した結果と考える。

事業別には移動ふるさと館が前年度比147.7%で153万円の増となったが、館内イベントでは前年度比99.6%、20万円と若干の減を見た。

また、販売品種別では、民芸品は前年度比95.6%、120万円の減となったが、食料品が103.1%、571万円の増となった。

このように、事業種別や販売品種別毎に補完しあいながら、販売実績を確保してきたもので、協会の収支に直接関わる手数料収入ベースでは、前年度比100.6%と前年度に続き増収となった。

ひょうごふるさと館展示販売の実績

区 分	平成21年度		平成22年度		対前年度比
	販売総数	一日平均	販売総数	一日平均	
販売額(円)	209,520,518	577,191	213,954,356	589,406	102.1%
販売点数(点)	374,663	1,032	399,588	1,101	106.7%
購入者数(人)	129,113	356	139,068	383	107.7%
販売日数(日)	363	—	363	—	—

② 移動ふるさと館事業

兵庫県及び関係団体が開催する県内外のイベント会場において、県内特産品の展示即売コーナーを開設する移動ふるさと館事業を実施した。

移動ふるさと館事業実施事業内容

会 期	事 業 名	会 場	販売額
H22.4.1～14 H22.5.6～12 H22.5.20～30	花みどりフェア	淡路夢舞台	1,724千円
H22.9.4～5	第23回全国グラウンドゴルフ交歓大会	三木総合防災公園	826千円
H22.9.24～26	第10回日本音楽療法学会学術大会	神戸国際会議場及び神戸ポートピアホテル	894千円
H22.10.10	御堂筋k a p p o	御堂筋（大阪市）	70千円
H22.10.14～16	テクノオーシャン2010展示会	神戸国際展示場	64千円
H22.10.23～24	ゆるきゃらin彦根	彦根城周辺	105千円
H22.11.1	東京兵庫県人会	帝国ホテル(東京都)	175千円
H22.11.6～7	人権啓発フェスティバル	大阪ATCホール	79千円
H22.10.17	兵庫県庁内チラシによる販売	兵庫県庁	224千円
H23.3.12～12	九州新幹線開通イベント	J R 鹿児島中央駅構内	288千円
計	延べ49日	10会場	4,449千円

※販売額はふるさと館販売額を含む

(2) 本庁舎物産展示コーナー

本庁舎物産展示コーナーにおいて、伝統工芸品、グッドデザイン認定商品やひょうごの銘菓など、ふるさと自慢の産品を展示するとともに、あいたい兵庫デスティネーションキャンペーン情報を提供した。

設置場所 神戸市中央区下山手通5-10-1
兵庫県庁2号館1階と3号館の渡り廊下及び1号館ロビー
(県政・県議会PRゾーン等)

展示品目 約73点(4ケース)

(3) 関西国際空港兵庫物産店

設置場所 大阪府泉佐野市泉州空港北1番地
関西国際空港 旅客ターミナル3階「三彩」

面 積 35.37㎡

販売委託先 株式会社空港専門大店

販売概況 販売額は前年度比85.2%と年々低下傾向にある。この要因としては、昨年発生したJAL経営破たん等による減便、

搭乗手続きの簡便化による立ち寄り客の減、ゲート内ショップの開設、昨年に引き続き機内持ち込み品の制限による買い控えなどが影響していると考えられる。

なお、上位売上げは、洋菓子50.9%、食品一般20.3%、和菓子7.2%、となっている。

兵庫物産店「三彩」の実績

区 分	平成21年度	平成22年度	対前年度比
販売額	24,681千円	21,037千円	85.2%

3 各種催物の参加事業

県内外で開催されたイベントに参加出展し、県物産の紹介販売を行った。

各種催物参加状況

会 期	事 業 名	会 場	出展社	販売額
H22.11.1	東京都人会総会	東京帝国ホテル	2社	225千円
H22.11.6~7	人権フェスティバル	大阪ATC	1社	79千円
H23.3.12~13	九州新幹線開通記念物産展	鹿児島中央駅特設会場	1社	288千円
計	延べ5日、3会場		4社	592千円

※販売額は一部ふるさと館販売額に含む

4 都市と農山漁村との交流事業

(1) ひょうごふるさと館におけるイベントの実施

館内のイベントコーナーにおいて、地域の商工観光団体及び商工業者等が特産品のPR及び販売と観光情報等を来館者に提供する事業を実施し、都市と農山漁村との交流を促進した。

区 分	平成21年度	平成22年度	前年度比
実施回数	222回	206回	92.8%
延べ日数	1,080日	1,016日	94.1%
販売額	45,024千円	44,821千円	99.5%

※販売額はふるさと館販売額に含む

(2) ふるさと発見バスツアーの実施

ひょうごふるさと館友の会会員等を対象に、県内の村おこし産品等を展示販売している施設(特産館、道の駅等)及び観光施設等を見学する「ふるさと発見バスツアー」を実施し、都市と農山漁村との交流を図った。

実施回数 3回 参加者96人

実施年月日	参加人員	目的地	訪問先等
H22.4.28	33人	淡路地域	花みどりフェア会場、平岡農園レモン園見学、たまねぎ小屋見学、道の駅淡路 ほか
H22.5.18	23人	西播磨地域	兵庫JF水産加工センター、坊勢漁港直売所、製麺工場見学、西播地場産センター、印南養鶏場、ほか
H22.10.19	40人	丹波地域	黒豆狩り、独鈷の滝・不二の滝見学、岩龍寺(昼食)、かどのの郷(もちつき体験) ほか

(3) ひょうごふるさと館友の会の運営

友の会会員を対象として、ふるさと館事業の案内、各地域の特産品やツーリズム情報を提供し、都市と農山漁村との交流を促進した。

また、友の会会員に対し、特別割引販売を実施しリピーターの増に努めた。

5 インターネット等通信販売事業

(1) インターネットショッピングサイトの運営

事業開始から4年間を経過し、昨年度の実績をやや上回る数字を得た。

ネット来場者への購買意欲を高めるため、中元、歳暮等シーズン毎のイベントの開催、新商品の登録、季節商品の登録等によりリピーター客の確保にも努めた。

区分	平成21年度	平成22年度	前年度比
出店会員数	67社	68社	6社増、5社減
出店品目	312点	326点	104.5%
販売額	4,939千円	5,053千円	102.3%

登録手数料	306千円	323千円	105.6%
広告掲載料	975千円	740千円	75.9%
販売点数	2,295点	2,348点	102.3%
ネット来場者数	200,050件	153,843件	76.9%

購入者地域	全都道府県
イベントの実施	中元及び歳暮セール、栗・枝豆フェア
特集サイト開催	匠の技、旬の食材等をトップページにて紹介
広告サイトの運営	トップページに広告枠を設置し活用
広報・広告の実施	アフィリエイトの活用 集客イベント等でのチラシによる広報等

(2) カタログ販売事業等

- ① 農業団体における関係者へのプレゼント事業に地域特産品の提供を受託し、地域別の特産品カタログを作成のうえ、関係者に配布し希望商品を届けるカタログ販売事業を実施した。

取扱点数：4,155点

- ② 新規事業として、結婚式の引き出物等として使われるアルバムギフトの「47都道府県ご当地名産特集」企画に参画し、販売を始めた。

開始時期：23年3月、出展点数：7点、販売実績：1点

(3) エコポイント交換事業

国が実施する、エコポイント活用によるグリーン家電普及促進事業及び住宅エコポイント交換事業に参加し、兵庫の特産品を全国にPRするとともに、注文に応じ商品を全国に発送した。

	家電エコポイント	住宅エコポイント
登録点数	29点	28点
取扱い点数	2,051点	185点
販売額	19,674千円	1,940千円

- (4) 県各部局等が実施する事業での賞品、贈答品に県特産品を提案し採用されるなど、販路の拡大に努めた。

6 物産に関する情報の収集及び発信事業

(1) ホームページの改定事業

1 2年ぶりに大巾な内容の改定を行い、ひょうごふるさと館取扱商品及びネット販売商品の紹介並びに地域物産情報、特産品の紹介特集等情報量を各段に増やし、利用者に兵庫の特産品を知らせるとともに、販路の拡大に努めた。

・紹介商品点数：532点（以前は68点）

(2) ツーリズム情報コーナーの設置

ひょうごふるさと館に設置している「ツーリズム情報コーナー」において、県内の特産品や観光、イベント等に関するパンフレット等の配布により、来館者に情報を提供した。

(3) テレビ等によるPR

兵庫県のテレビ等の広報番組・紙媒体・インターネット情報提供及び他県広報での特産品紹介等、地域の特産品や村おこし産品をPRした。

7 出展助成事業及び事業後援

協会会員及び商工団体等が開催又は出展する展示会、見本市等の事業に対し協賛事業として助成を行った。

また、会員等が実施する物産振興等に寄与する事業に対し、後援を行った。

① 出展助成事業

助成団体数 4団体

助成金額 186千円

団 体 名	事 業 名	開催時期
西宮酒ぐらルネッサンスと食フェア実行委員会	第13回西宮酒ぐらルネッサンスと食フェア 30	H22.10.2～3
三木金物商工協同組合連合会	第53回三木金物展示・直売会 56	H22.11.6～7
丹波焼陶器まつり実行委員会	第32回丹波焼陶器まつり 70	H22.11.16～17
財団法人北播磨地場産業開発機構	デザイナージョイントコレクション 30	H23.3.2～3

② 後援事業

後援件数 9件

- ・日本ケミカルシューズ工業組合 「くつつ子まつり」
- ・大国寺と丹波茶まつり実行委員会 「第30回大国寺と丹波茶まつり」
- ・丹波焼陶器まつり実行委員会 「第33回丹波焼陶器まつり」 ほか

8 県下特産館等との連携強化

当協会が開催する物産展示事業及びひょうごふるさと館の運営管理、村おこし産品並びに特産品振興事業を効果的に推進するため、県下特産館等と情報交換を行った。

時 期：平成22年11月18日

会 場：神戸国際会館会議室

出席者：財団法人但馬地域特産品振興協会	3名
財団法人西播地域特産品振興協会	2名
当協会	5名